

恵仁会通信（戮力協心）vol.40

発行所：医療法人社団 恵仁会 あい歯科クリニック
〒053-0833 北海道苫小牧市日新町2丁目7番地3
TEL 0144-71-4141 FAX 0144-71-4171

発効日 2012年6月1日

嚢胞のはなし①

「嚢胞」という疾患をご存知でしょうか。

嚢胞とは簡単に言うと「袋」です。

袋の内部には膿などの内溶液・内容物を貯留しており、

徐々にその大きさが増大する病変で、自然治癒や薬物療法で完治させることは出来ません。

嚢胞の根本的治療は、摘出・開窓といった外科的処置となります。

口腔・顎顔面領域では、顎骨内に発生する嚢胞と頬粘膜・舌・口唇などの軟組織に発生するものがありますが、今回は顎骨内に発生する嚢胞について紹介いたします。

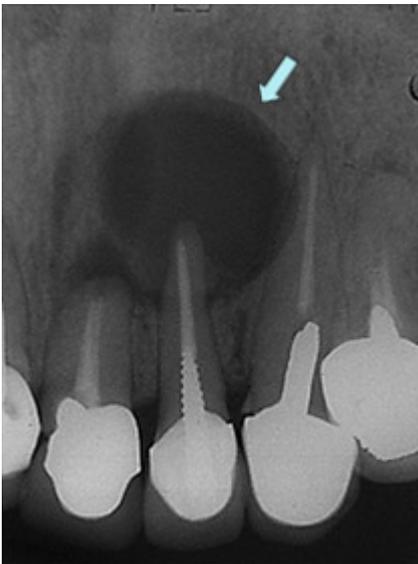
「歯根嚢胞」

最も発生頻度の高い炎症性嚢胞で、字の通り歯の根の先に発生します。

根管から根尖部への感染拡大に伴って生じ、前述の通り根本的治療がなされなければ、

周囲組織(この場合は顎骨)を吸収破壊しながら増大します。

X線写真でみると、根尖部に周囲との境界が明瞭な透過像(黒く抜けてみえる部分)がみられます。



無症状に経過する場合もありますが、急激な腫脹や疼痛を伴う場合もあります。

歯科医院でこのようなX線像を指摘されたら、積極的に治療を受けて下さい。

放置した場合は、歯の保存は不能となります。

嚢胞が小さければ感染根管治療(いわゆる根の治療)を行った後、摘出術を行います。

事情により根管治療が不能の場合は、即・摘出術を行う場合もあります。

詳細は最寄りの歯科医院でお聞きください。